

都民ファーストの会

公認

ガツ
Guts
Gaku!

「いのち」を守る都政

東京都議会議員候補

がく
たきぐち学

たきぐち学事務所 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 6-6-5

資本金株式会社/高橋 創樹 荒川区東日暮里4-20-5 印刷所/ | 同オフィスセンター 荒川区東日暮里4-4-8

たきぐち 学の決意 ～「いのち」を守る～

「いのち」を守る。
議員の職をいただいてから、
一貫して目指してきた政策テーマです。



「現場を見て、生の声を聴く」

都議会1期目、東日本大震災発生後、何度も被災地に足を運びました。3年前の西日本豪雨でも、復旧ボランティアに参加しました。

消防団の一員として活動すると同時に「防災士」の資格を取得しました。

これらの経験から、自然災害への備えを都に提案し、実現することができました。また、荒川区の児童相談所開設、女子医大東医療センター移転後の災害拠点病院として必要な病床数の確保などにも取り組みました。

この1年数か月は、新型コロナに対する医療提供体制の強化を求め続けるとともに、コロナ禍での救急医療等のひっ迫で死亡率が低下することがないよう、徹底した対策を求めています。

コロナに打ち克ち、乗り越える。

そしてポストコロナの東京・荒川を創る。

地域の一員・荒川区の代表としての覚悟とプライドをもって、今後も「いのち」を守る都政の実現に全身全霊を尽くしてまいります。

私、たきぐち学に皆さまの想いを託してください。

たきぐち学

たきぐち学のプロフィール

1970(昭和45)年生まれ。
水産会社・矢野経済研究所勤務。衆議院議員公設秘書・荒川区議会議員を経て、2009年東京都議会議員選挙に当選。
4年間の浪人生活を挟み2017年より現職(都議2期)
荒川消防団員/防災士/保護司/元荒川区立小学校PTA連合会会長



小池百合子です。
たきぐち学さんは、荒川区の代表として、真一徹に政策実現に取り組むための信頼できる人物です。ご支援をお願いします。

小池百合子

「いのち」を守る都政

～ポストコロナの
東京・荒川づくり～

子どもを産み育てやすい東京・荒川へ

- 「量」の特例児童対策から、「質」の保育政策への転換を図ります。
- 多胎児や多子世帯、ひとり親家庭などへの支援を充実するとともに、ダブルケア世帯へのサポートを強化します。
- 男性の家庭での活躍推進を目指します。

子どもの笑顔があふれる東京・荒川へ

- 子どもたちの学びを止めない教育のBCP（教育現場のICT化や家庭での通信環境整備など）を進めます。
- 障がいの有無に関わらず、多様な学びの場を提供するインクルーシブ教育（※1）を促進します。
- 子ども食堂など子どもの居場所づくりや多世代交流の機会創出を支援します。

※1 インクルーシブ教育…障がいの有無に関わらず、ともに学ぶことを通じて、共生社会を構築しようという考え方

シニア世代が元気に歳を重ね、安心して暮らせる東京・荒川へ

- 自営生活による体力低下やコミュニケーションの減少などに対応するフレイル予防を強化します。
- 介護現場への最先端技術の活用、オンライン介護の推進を図ります。
- ICT機器の活用格差（デジタルデバイド）が生まれないような施策を展開します。

誰もが輝き、ともに生きる東京・荒川へ

- テレワークの導入率向上を目指すと同時に、多様な働き方を支援します。
- 障がい者が「働きがい」を実感できるような機会創出を支援します。
- ジェンダーギャップの解消や多文化共生、ペットとの共生など、互いに認め合う社会を目指します。

「災害から命を守る」安全・安心な東京・荒川へ

- 感染症対策や女性の視点導入など、災害備蓄や避難所運営のあり方の不断の見直しを行います。
- 不燃化特区における対策を強化し、不燃化傾城率70%以上を目指します。
- 荒川氾濫に備え、区外での避難施設確保など都内自治体との連携や協力を進めます。

地域経済が活性化し、魅力あふれる東京・荒川へ

- コロナの影響を受けた区内事業者への支援を強化します。
- 高齢者など買い物弱者への支援やキャッシュレス化の推進など、商店街の取り組みを機軸とします。
- 隅田川のスーパー堤防を整備し、水辺空間の活用を進めます。

地球にやさしい東京・荒川へ

- 「サステナブル・リカバリー（持続可能な回復）」を進め、ポストコロナにおける経済と環境の両立を目指します。
- 余った食品を子ども食堂などへ配布するなど、フードパントリー事業を支援します。
- シェアサイクルの利便性向上を図り、広域利用を促進します。

たきぐち学の政策や活動はこちら！



YouTube



webサイト

私 が 実 現 し た 「**いのち**」 を 守 る 政 策

女子医大
東医療センター
移転後の
「災害拠点病院」
指定要件の
病床確保

不燃化
プロジェクトを延長し、
荒川1・3丁目、
南千住1・5丁目も
不燃化特区に
追加

大型台風
接近時の
荒川区への
職員派遣を制度化し、
都と区の情報連絡
体制を確立

災害災害倉庫の
運用改善、
乳児用液体ミルクの
備蓄

荒川区の
児童相談所
開設・運営に
向けた財源確保と
人的支援

区立小中学校
体育館への
エアコン設置を
促進

多剤服用への
(※リフォーミング)
モデル事業を
荒川区から
スタート

ICT 導入支援を
すべての
介護事業者へ
拡大



コロナに打ち克ち乗り越える

これまでに実現したコロナ対策

- 差別の禁止を盛り込んだ議員提案「コロナ対策条例」を成立
- 「全国初」協力金の創設
- 保健財支援、医療従事者支援を強化。
- 高齢・障がい者支援施設などの PCR 検査体制を強化
- 都立病院におけるコロナ後遺症相談窓口の設置

今すぐ実現したいコロナ対策

- ワクチン接種の迅速化。
- 接種後の副反応のフォロー体制整備
- 国産ワクチン・治療薬の開発支援
- 災害にも備え、急性期医療に対応する病床を確保
- 中小企業の事業継続を支えるセーフティネットの拡充